

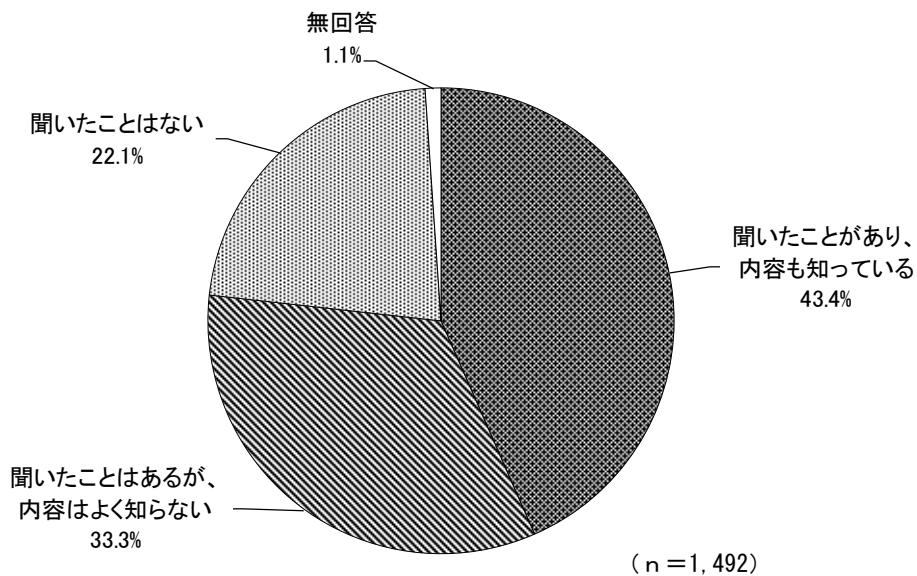
8 ケアラーについて

(1) ケアラーという言葉の認知度

問20 あなたは、「ケアラー」（18歳未満のヤングケアラーを含む。）（※）という言葉を知っていますか。次の中から1つ選んでください。 [n=1,492]

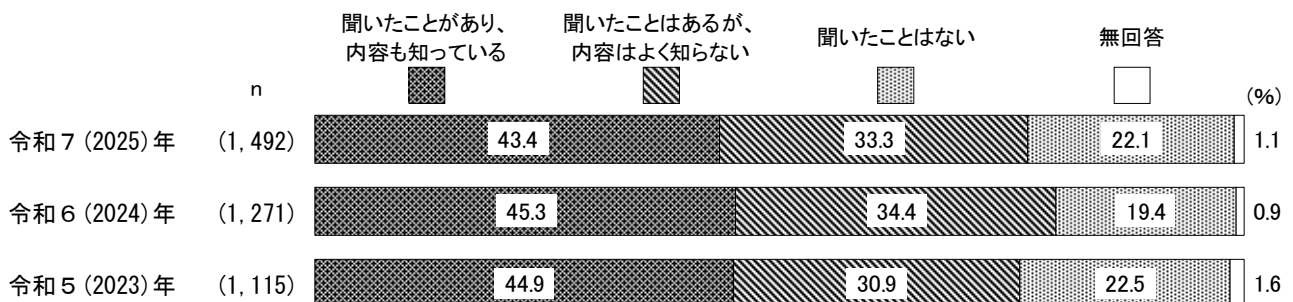
※ 栃木県では、全てのケアラーが個人として尊重され、社会から孤立することなく、安心して生活することができる地域社会の実現に向けて、令和5年4月に栃木県ケアラー支援条例を施行しました。この条例において、「ケアラー」とは、「高齢、障害、疾病等の理由により援助を必要とする家族、身近な人その他の者に対し、無償で介護、看護、日常生活上の世話その他の援助を提供する」方と定義しており、「ヤングケアラー」とは、このうち18歳未満の方をいいます。

- | | |
|-----------------------|-------|
| 1 聞いたことがあります、内容も知っている | 43.4% |
| 2 聞いたことはあるが、内容はよく知らない | 33.3 |
| 3 聞いたことはない | 22.1 |
| (無回答) | 1.1 |



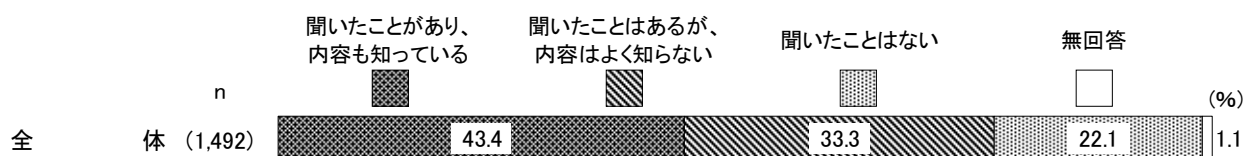
全体でみると、「聞いたことがあります、内容も知っている」（43.4%）が4割台半ば近くで最も高く、次いで「聞いたことはあるが、内容はよく知らない」（33.3%）となっている。一方、「聞いたことはない」（22.1%）が2割強となっている。

[過去の調査結果]

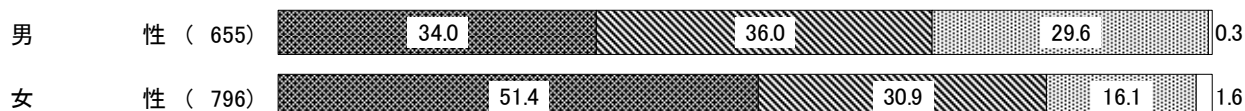


過去の調査結果と比較すると、大きな傾向の違いはみられない。

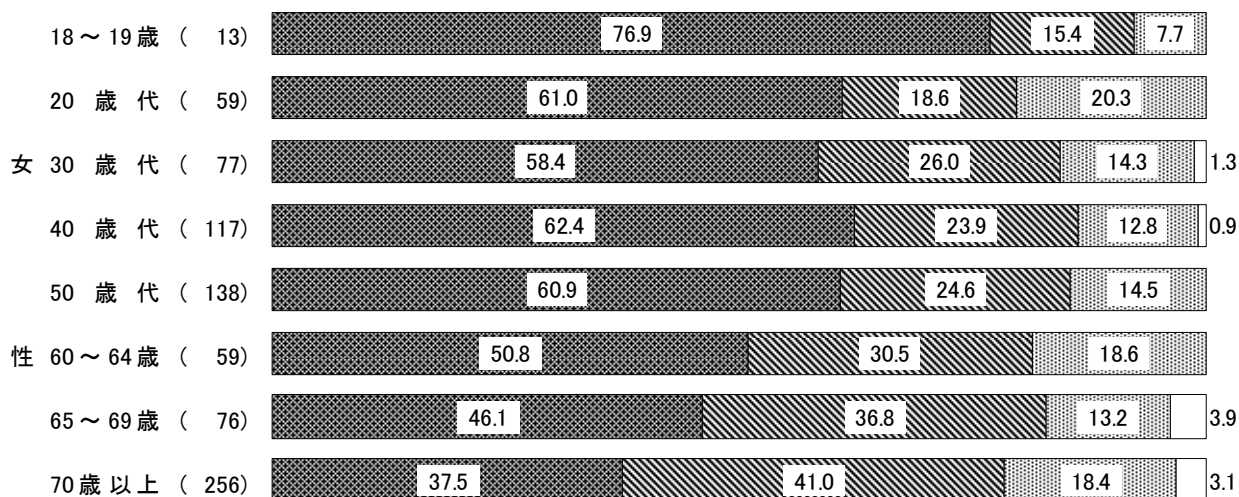
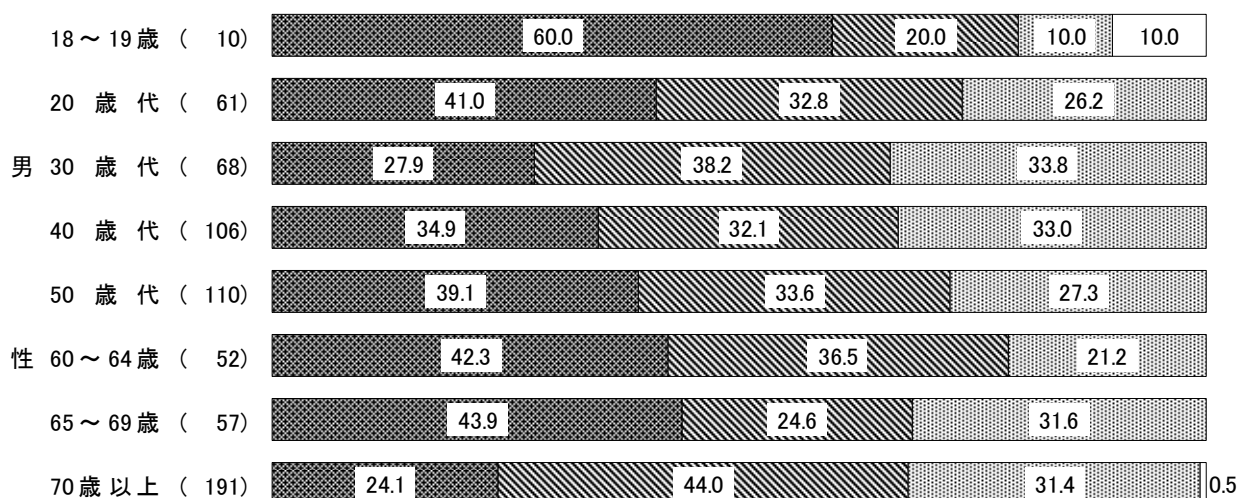
【性別・性／年齢別】



【 性 別 】



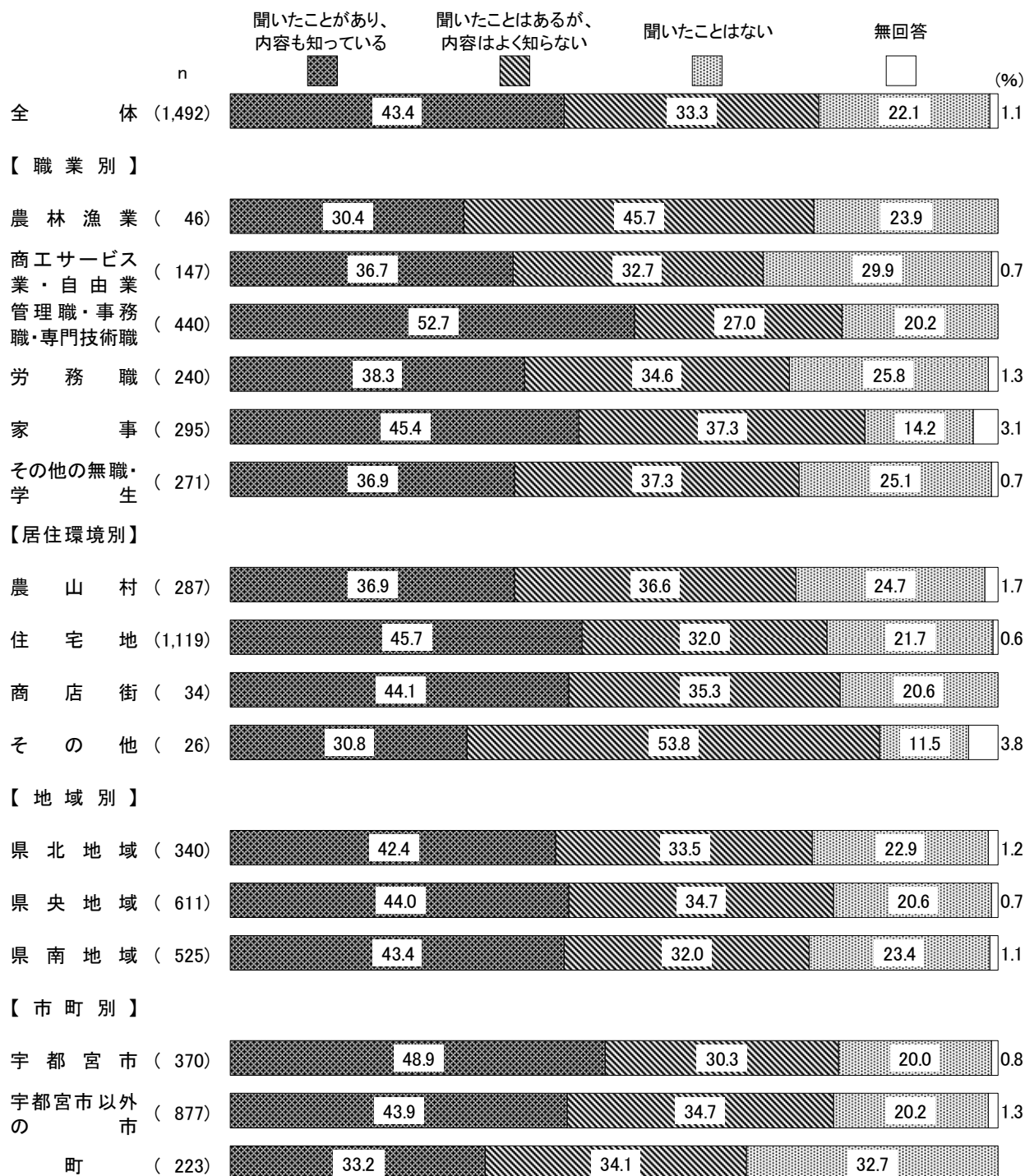
【性／年齢別】



性別でみると、「聞いたことがあり、内容も知っている」では〈女性〉(51.4%)が〈男性〉(34.0%)より17.4ポイント高くなっている。一方、「聞いたことはない」では〈男性〉(29.6%)が〈女性〉(16.1%)より13.5ポイント、「聞いたことはあるが、内容はよく知らない」では〈男性〉(36.0%)が〈女性〉(30.9%)より5.1ポイントそれぞれ高くなっている。

性／年齢別でみると、「聞いたことがあり、内容も知っている」では〈女性40歳代〉が62.4%、〈女性20歳代〉が61.0%、〈女性50歳代〉が60.9%、〈女性30歳代〉が58.4%と高くなっている。「聞いたことはあるが、内容はよく知らない」では〈男性70歳以上〉が44.0%と高くなっている。一方、「聞いたことはない」では〈男性30歳代〉が33.8%、〈男性40歳代〉が33.0%と高くなっている。

[職業別・居住環境別・地域別・市町別]



職業別でみると、「聞いたことがあり、内容も知っている」では〈管理職・事務職・専門技術職〉が52.7%と高くなっている。「聞いたことはあるが、内容はよく知らない」では〈農林漁業〉が45.7%と高くなっている。一方、「聞いたことはない」では〈商工サービス業・自由業〉が29.9%と高くなっている。

居住環境別でみると、「聞いたことがあり、内容も知っている」では〈農山村〉が36.9%と低くなっている。

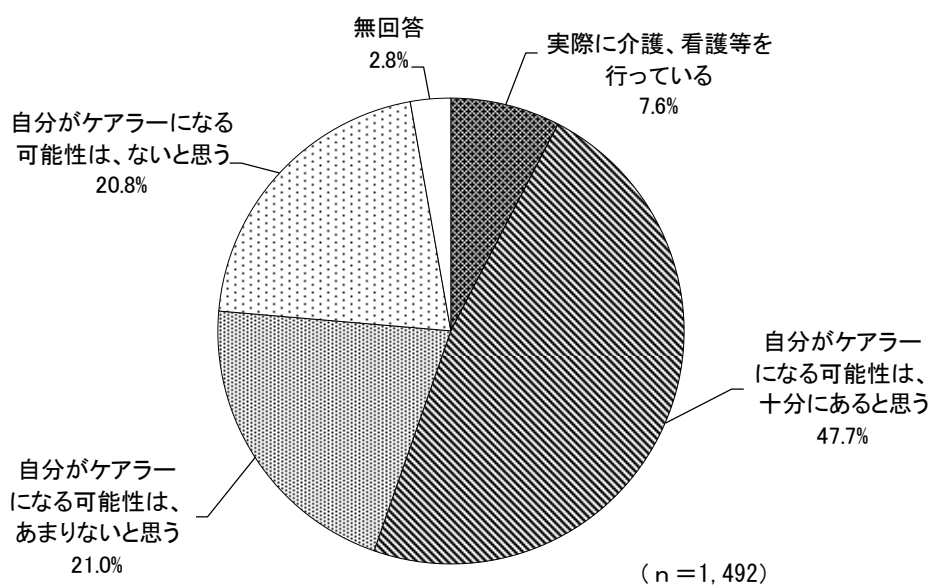
地域別でみると、大きな傾向の違いはみられない

市町別でみると、「聞いたことがあり、内容も知っている」では〈宇都宮市〉が48.9%と高くなっている。一方、「聞いたことはない」では〈町〉が32.7%と高くなっている。

(2) ケアラー当事者になる可能性

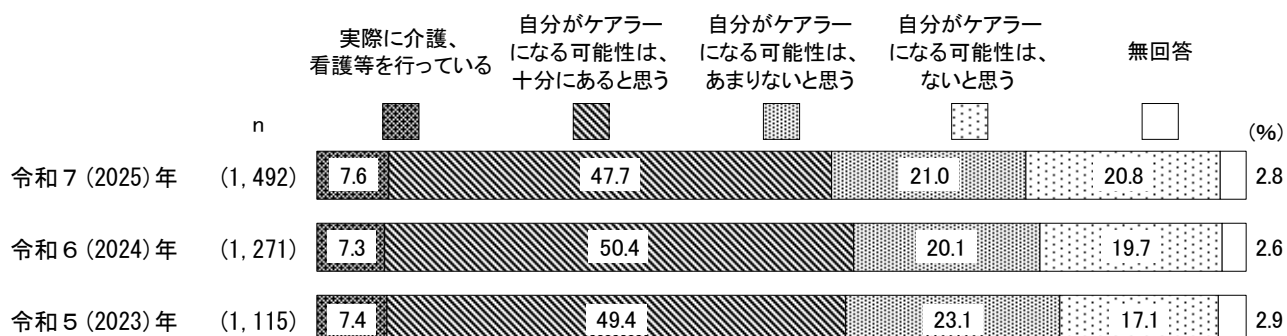
問21 今後、あなたがケアラー当事者となる可能性について、どのようにお考えですか。あなたの考えに最も近いものを、次の中から1つ選んでください。 [n=1,492]

- | | | |
|---|-------------------------|------|
| 1 | 実際に介護、看護等を行っている | 7.6% |
| 2 | 自分がケアラーになる可能性は、十分にあると思う | 47.7 |
| 3 | 自分がケアラーになる可能性は、あまりないと思う | 21.0 |
| 4 | 自分がケアラーになる可能性は、ないと思う | 20.8 |
| | (無回答) | 2.8 |



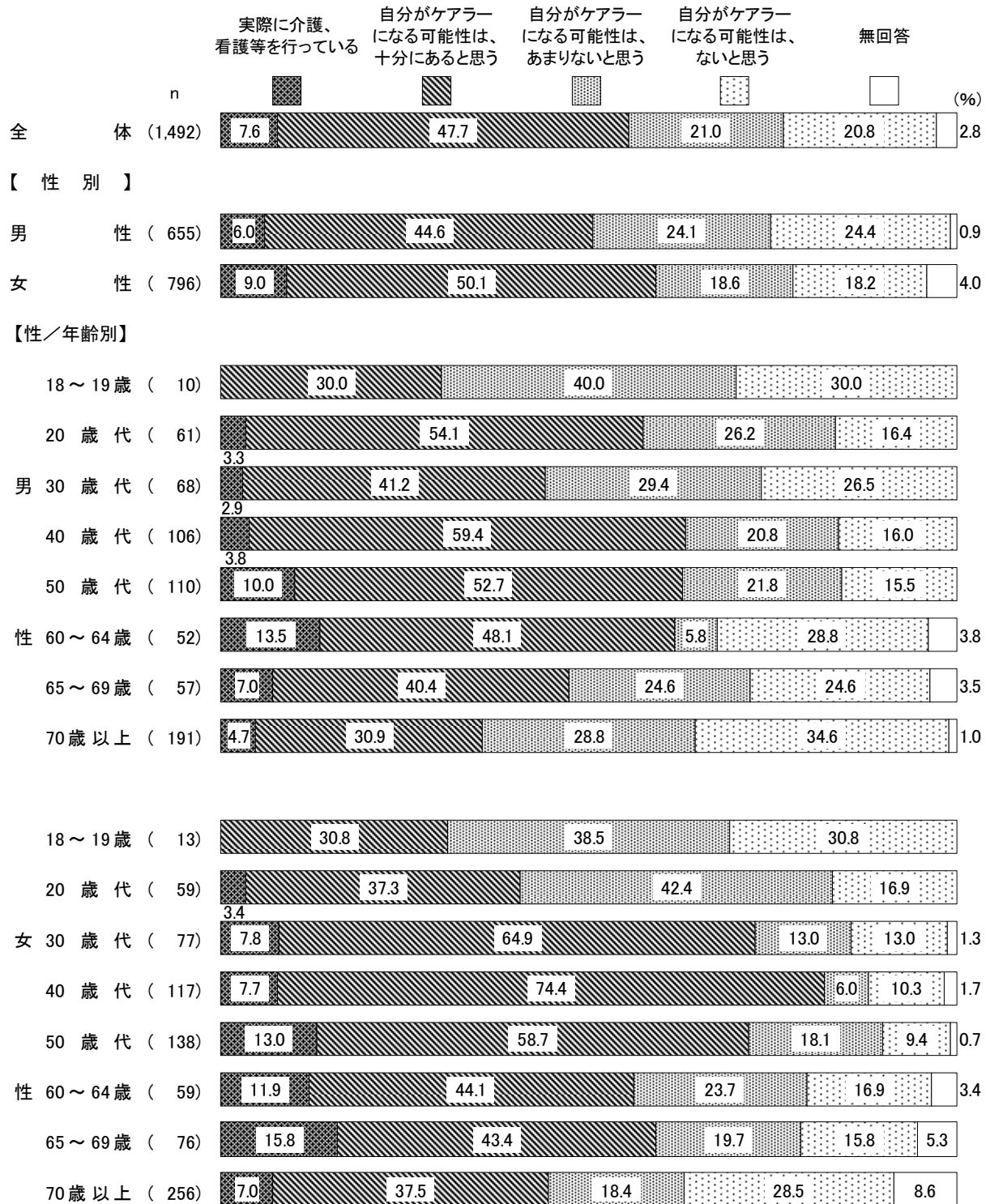
全体でみると、「自分がケアラーになる可能性は、十分にあると思う」(47.7%)が4割台半ばを超え最も高くなっている。一方、「自分がケアラーになる可能性は、あまりないと思う」(21.0%)が2割強となっており、「自分がケアラーになる可能性は、ないと思う」(20.8%)が約2割となっている。

[過去の調査結果]



過去の調査結果と比較すると、大きな傾向の違いはみられない。

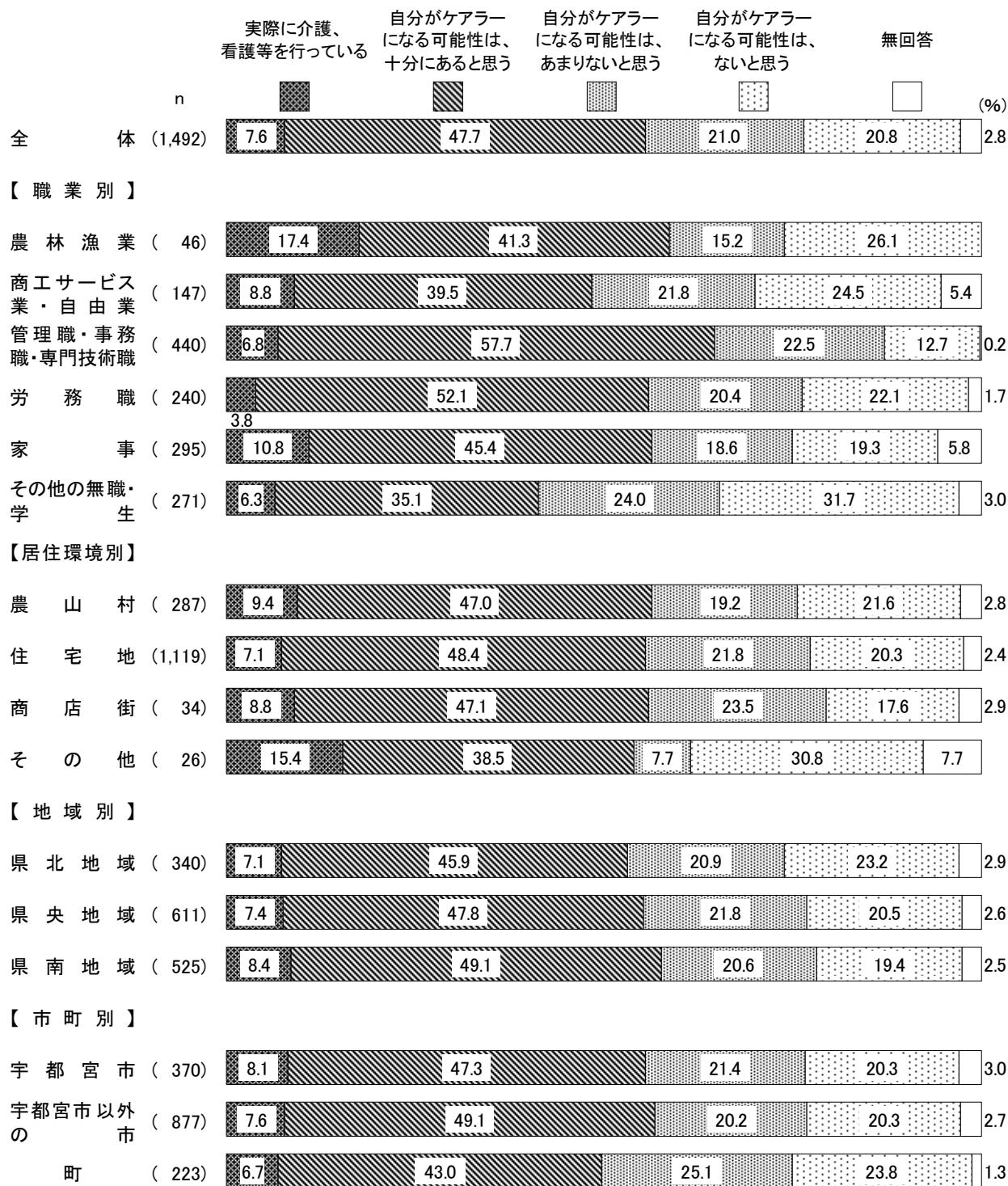
[性別・性／年齢別]



性別でみると、「自分がケアラーになる可能性は、十分にあると思う」では〈女性〉(50.1%)が〈男性〉(44.6%)より5.5ポイント高くなっている。一方、「自分がケアラーになる可能性は、ないと思う」では〈男性〉(24.4%)が〈女性〉(18.2%)より6.2ポイント、「自分がケアラーになる可能性は、あまりないと思う」では〈男性〉(24.1%)が〈女性〉(18.6%)より5.5ポイントそれぞれ高くなっている。

性／年齢別でみると、「自分がケアラーになる可能性は、十分にあると思う」では〈女性40歳代〉が74.4%と高くなっている。一方、「自分がケアラーになる可能性は、あまりないと思う」では〈女性20歳代〉が42.4%、「自分がケアラーになる可能性は、ないと思う」では〈男性70歳以上〉が34.6%と高くなっている。

[職業別・居住環境別・地域別・市町別]



職業別でみると、「実際に介護、看護等を行っている」では〈農林漁業〉が17.4%と高くなっている。「自分がケアラーになる可能性は、十分にあると思う」では〈管理職・事務職・専門技術職〉が57.7%と高くなっている。一方、「自分がケアラーになる可能性は、ないと思う」では〈その他の無職・学生〉が31.7%、〈農林漁業〉が26.1%と高くなっている。

居住環境別でみると、大きな傾向の違いはみられない。

地域別でみると、大きな傾向の違いはみられない。

市町別でみると、大きな傾向の違いはみられない。